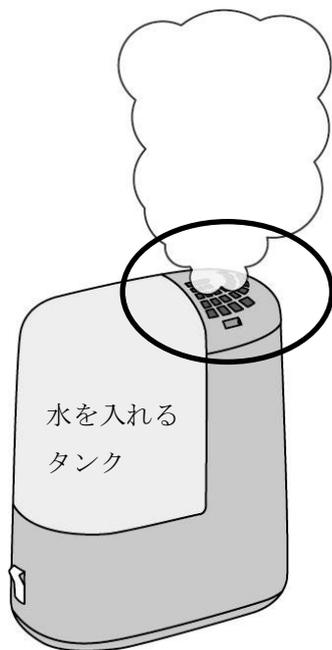


## Injury Alert (傷害速報)類似事例

加熱式加湿器による右手熱傷(No. 93 スチーム式加湿器による背部熱傷の類似事例 4)

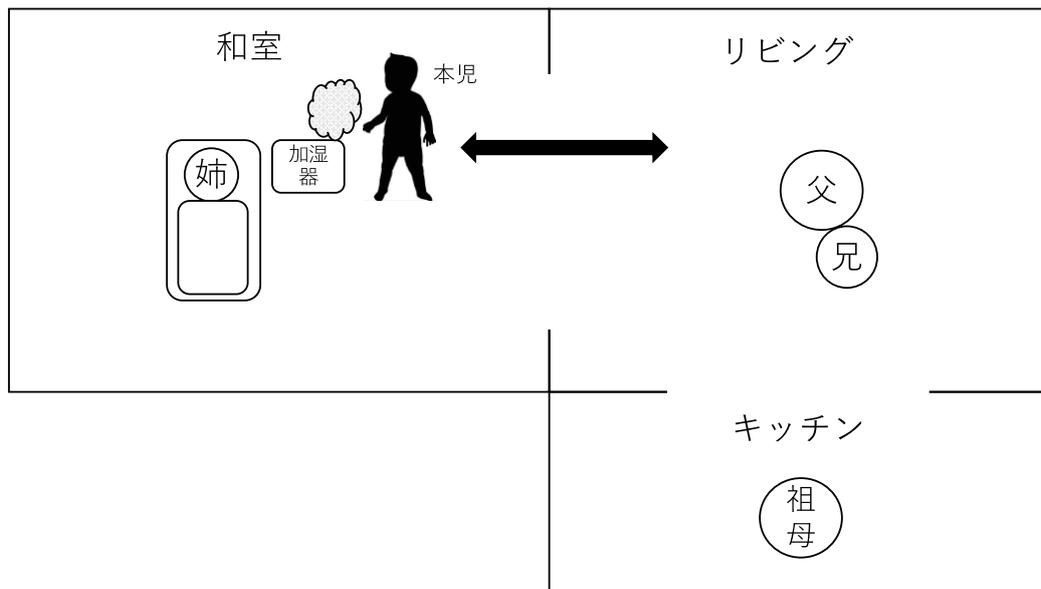
事例	基本情報	年齢：1歳 2か月 性別：男児 体重：9.3kg 身長 73.5cm
	家族構成	父、母、姉、兄、本児、祖母、祖父
	発達・既往歴	特記事項なし
臨床診断名		右手熱傷（手掌、手指）
医療費		外来 84,470円 (X+31日 全上皮化時点での総医療費)
原因対象	対象名称	加熱式加湿器 (2020年製) 高さ 280×幅 150×奥行 245mm タンク容量 2.4L 【図1】
	入手経路 使用状況	2年ほど前に母が量販店で購入 普段は祖父母の寝室に置いて使用していた。姉がインフルエンザになったため、1階の和室で布団を敷いて寝ており、その頭側に加湿器を置いていた。当日加湿器のタンク内には水が半分ほど入っていた。
発生状況	発生場所	自宅1階の和室
	周囲の人 周囲の環境	祖母が自宅で姉、本児をみていた。父が兄の保育園のお迎えに行き帰宅したところであった。姉は和室で布団を敷いて寝ており、祖母はキッチンに行き食事の用意等をしていた。リビングと和室は行き来できるように解放されており、本児はリビングと和室を行き来して遊んでいた【図2】。
	発生年月日	2023年11月X日(火) 午後5時40分
	発生時の 詳しい様子 受診までの経緯	発生当日(X日)和室から本児の泣き声があったため、リビングにいた父が確認したところ、加湿器の蒸気に右手を当てていた。すぐに流水や冷水で10分ほど冷却し、救急要請し、A医療機関救急外来を受診した。

<p>医療機関受診時以降の治療経過 転帰</p>	<p>来院時、バイタルサインは安定しており、右手掌、母指、示指に水疱形成を伴うⅡ度熱傷を認めた。水疱は一部破綻していた。洗浄後、ワセリン塗布した非固着式ガーゼで被覆し、外来フォローとなった。(X+1日)前日と同処置を継続。事故予防指導を実施した。(X+2日)水疱は完全に破綻しており、デブリードマン実施【図3】。(X+3日)手指の関節をまたぐ熱傷であり、拘縮のリスクも考慮し形成外科へ診察を依頼し、前日と同処置を実施した。(X+7日)滲出液はまだ多く、深達性Ⅱ度が疑われるような真皮が白色化した部位が出現した。処置は軟膏ガーゼ処置を継続し、X+25日には上皮化が進み、ハイドロコロイド剤の被覆へ変更した。X+31日上皮化は完了した。手指の拘縮が認められるため、ステロイド貼付薬などを使用、装具を作成し、今後も形成外科でフォロー予定である。</p>
<p>キーワード</p>	<p>加熱式加湿器、スチーム式加湿器、加湿器、熱傷</p>

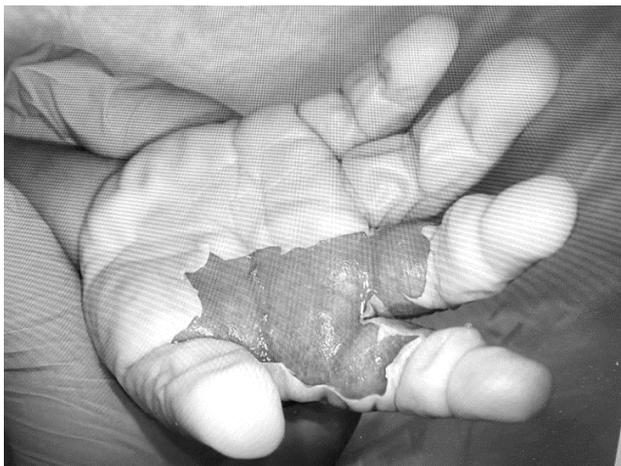


蒸気口より加熱した蒸気が出る

【図1】同型の加熱式加湿器のイラスト



【図2】 事故発生時、本児はリビングと和室を行ったりきたりして遊んでいた。



【図3】 (X+2日) 手掌、指のⅡ度熱傷